

ナノ材料・ナノテクノロジーの社会受容に関する色々な取り組み

ナノテクビジネス化推進のための共通基盤活動

ナノテクノロジービジネス推進協議会(NBCI)

事務局長 林 正秀

元来ナノテクは日本の得意技術であり、アメリカが巻き返しを図った NNI (National Nanotechnology Initiative) 計画発表から10年が経過した。この間日米欧において巨額の R&D 投資が行われてきた。その結果として多くの SEEDS が生まれて、すでに生活の中で日常的に「Nanotech Inside」の製品が使われている。NBCI ではそれを「ナノテク見える化」と称してナノテク展等を通じて示してきた。今回の東日本大震災は日本にとって大きな悲劇であり、同時に新しい技術・製品のゆりかごにもなりつつある。それは新エネ・創エネ・省エネなどであり、多くの新しい技術による製品が市場を獲得しつつある。NBCI ではこれらの動きをさらに加速させる取り組みとして企業連携や産学独連携などオープンイノベーションを推進していくための仲介機能やプラットフォーム機能を提供する活動を行っている。

一方でナノ材料に関しては同時期に提起されたナノリスク問題が大きな課題となり、一部の団体や学者から“粒子仮説”や“繊維仮説”などが提起された。OECD のナノ工業材料部会等を通じて、ナノ材料が環境や人の安全そして健康に対してどのように振る舞うのか多くの研究が続けられ、その研究成果が2012年度に集約される段階に至っている。今後は行政を中心にこれらの研究成果をどのように評価し、そして今後のステップに必要な課題を抽出し早急に取り組むの枠組みを作ることに注力すべきである。我々は現時点において集まっている情報からナノリスクは管理できる対象と考え、リスクとベネフィットの両立を図る取り組みを行い社会に対し周知を図っていく。

「ナノテクが創る新しい社会」

一般社団法人ナノテクノロジービジネス推進協議会

【NBCIの活動】

○ナノテクノロジーによる既存産業発展と新産業創成

- ・オープンイノベーションの場の活用によるナノテク実用化加速
- ・製品の競争力強化を実現するナノ材料標準化戦略の提案
- ・ナノ材料の社会受容促進に向けた安全性評価の提案

オープンイノベーション戦略

(ex.) ニーズ提示型ビジネスマッチング

(ex.) TIA-nanoの活用

ナノテクが創る新しい社会

ナノテクノロジーによる既存産業発展と新産業創成

ナノテク標準化戦略

(ex.) ナノ工業計測評価WG設置と提案

安全性評価戦略

(ex.) ナノ検討会参加と提案